令和3年第6回 野田市議会定例会付議事件一覧

報告第1号 令和2年度野田市一般会計継続費精算報告書について

- ・都市高速鉄道東京8号線整備検討調査業務委託ほか4件の継続年度の終了に伴い精算報告を行うもの

報告第2号 令和2年度野田市下水道事業会計継続費精算報告書について

- ・地方公営企業法適用支援及び経営戦略策定業務委託の継続年度の終了に伴い精算報告を行うもの

報告第3号 令和2年度野田市健全化判断比率報告書について

(単位：%)

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (11.75)	— (16.75)	4.6 (25.0)	20.0 (350.0)

- 1 実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、黒字のため表示は「—」となります。
- 2 括弧内は、早期健全化基準です。

報告第4号 令和2年度野田市資金不足比率報告書について

(単位：%)

会計名	資金不足比率
水道事業会計	— (20.0)
下水道事業会計	— (20.0)

- 1 資金不足比率は、黒字のため表示は「—」となります。
- 2 括弧内は、経営健全化基準です。

報告第5号 専決処分の報告について

認 第1号 専決処分の承認を求めることについて

- ・専決処分した野田市心身障がい者福祉手当支給条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例（令和3年7月30日野田市条例第33号）について承認を求めようとするもの

(1) 改正理由

令和3年3月24日に公布した野田市心身障がい者福祉手当支給条例等の一部を改正する条例において、障がい者福祉手当の対象となる「身体障がい者」の定義規定を誤って狭める改正となっていたことが判明したことから、対象者に不利益が生じないよう、改正条例の施

行前に緊急で野田市心身障がい者福祉手当支給条例等の一部を改正する条例の一部を改めたもの。

(2) 改正内容

条例第2条第4号の障がい者福祉手当の対象となる「身体障がい者」の定義規定

① 令和3年3月24日に公布した条例の改正前の規定

1級又は2級の障害のある者並びに3級又は4級の障害のある者のうち20歳未満及び60歳以上の者

② 令和3年3月24日に公布した条例の改正後の規定

1級から4級までの障がいのあるもののうち20歳未満及び60歳以上のもの

③ 今回の改正後の規定

1級又は2級の障害のあるもの並びに3級又は4級の障害のあるもののうち20歳未満及び60歳以上のもの

(3) 施行期日 公布の日（令和3年7月30日）

議案第1号 野田市手数料条例等の一部を改正する条例の制定について

- ・デジタル庁設置法及びデジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律による改正行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、関係条例について所要の改正を行おうとするもの

(1) 改正内容

① 野田市手数料条例

デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律（整備法）による番号法の改正に伴い、個人番号カードの再発行手数料の徴収主体が地方公共団体情報システム機構になり、市区町村が手数料を徴収する根拠がなくなるため、個人番号関係手数料の種類及び金額を定める別表中の3を削るもの。

② 野田市個人情報保護条例

ア デジタル庁設置法附則第41条により番号法が改正され、情報ネットワークシステムの設置管理者が総務大臣から内閣総理大臣に変更となったため、条例第28条の3の規定による通知の通知先を「総務大臣」から「内閣総理大臣」に改めるもの。

イ 整備法による番号法の改正により、条例第28条の3中「番号法第19条第7号」が「番号法第19条第8号」に、「番号法第19条第8号」が「番号法第19条第9号」に号ずれしたため、改めるもの。

③ 野田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

整備法による番号法の改正により、条例第1条及び第5条中「番号法第19条第10号」が「番号法第19条第11号」に号ずれしたため、改めるもの。

(2) 施行期日 令和3年9月1日

議案第2号 野田市特別職報酬等審議会条例の制定について

- ・社会情勢や経済状況が大きく変化している中で、議員報酬の額等の検証を行うため、野田市特別職報酬等審議会の審議事項に市議会の議員、市長及び副市長の手当の額に関する事項並

びに教育長及び水道事業管理者の給料等に関する事項を加えるとともに、臨時設置型から常設型への変更、公募委員の導入等審議会組織に関する規定等を整備するため、野田市特別職報酬等審議会条例の全部を改正しようとするもの

(1) 主な改正内容

① 審議事項の改正

現在、議員報酬並びに市長及び副市長の給料が審議の対象となっているところ、手当を加える。また、常勤の特別職について教育長及び水道事業管理者を審議の対象に加える。

② 臨時設置型から常設型への変更

現在、審議会は公共的団体等を代表する委員（5人）が招集の都度委嘱され、当該招集に係る審議が終了したときに解任される臨時設置型となっているところ、常設型に変更する。

③ 委員の構成区分の改正

(現行)

- ・市の区域内の公共的団体等を代表する者 ⇒
- ・学識経験を有する者

(改正後)

- ・労働者団体を代表する者
- ・農業団体を代表する者
- ・商工団体を代表する者
- ・金融機関を代表する者
- ・自治会を代表する者
- ・学識経験者
- ・公募に応じた市民

(2) 施行期日 令和3年11月1日

議案第3号 野田市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について

- ・市民の利便性の向上を図ることを目的として愛宕駅前出張所を新たに設置するため、地方自治法第155条第2項の規定に基づき出張所の名称、位置及び所管区域を定めようとするもの

(1) 主な改正内容

条例第2条の表に次の出張所の名称、位置及び所管区域を加える。

- ① 名称 野田市愛宕駅前出張所
- ② 位置 野田市野田721番地の1
- ③ 所管区域 野田市全域

(2) 施行期日 令和4年2月1日

議案第4号 野田市堆肥センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- ・堆肥センターにおける市外で発生した資源の搬入の防止のため、業として資源を搬入するものに係る利用の登録制度に関する規定等を整備しようとするもの

(1) 改正内容

- ① 堆肥センターの業務の規定中「もみ殻の加工」を「もみ殻の収集及び加工」に改める。

(第3条)

- ② 業として資源を堆肥センターに搬入しようとするものが堆肥センターの利用の許可を受けようとする場合にあらかじめ受けるべき利用の登録(第6条)、変更の登録(第7条)、廃業の届出(第8条)、登録の有効期間及び更新(第9条)、登録の取消し等(第10条)について定める。
 - ③ 業として資源を堆肥センターに搬入しようとするものが、搬入事業者登録証を所持していないときの利用の制限について定める。(第11条)
 - ④ 資源を堆肥センターに搬入するものに対する立入調査等について定める。(第13条)
 - ⑤ 当分の間、登録制度の円滑な運用を確保するため、本条例の運用に関する調査を行うことができることについて定める。(附則第3項及び第4項)
- (2) 施行期日 公布の日
- (3) 経過措置 この条例による改正後の野田市堆肥センターの設置及び管理に関する条例第6条第1項、第10条、第11条第1項第2号及び第13条の規定は、令和4年1月1日以後の堆肥センターの利用について適用し、同日前までの堆肥センターの利用については、なお従前の例による。

議案第5号 野田市道路線の認定について

- ・路線整理のため、認定しようとするもの
愛宕駅周辺整備に伴い、市道路線として認定するもの 1路線

議案第6号 野田市道路線の認定について

- ・路線整理のため、認定しようとするもの
開発行為に伴い、市道路線として認定するもの 1路線

議案第7号 令和3年度野田市一般会計補正予算(第6号)

議案第8号 令和3年度野田市一般会計補正予算(第7号)

議案第9号 令和3年度野田市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

議案第10号 令和3年度野田市介護保険特別会計補正予算(第1号)

議案第11号 令和3年度野田市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

認 第2号 令和2年度野田市一般会計歳入歳出決算認定について

認 第3号 令和2年度野田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

認 第4号 令和2年度野田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

- 認 第5号 令和2年度野田市次木親野井特定土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
認定について
- 認 第6号 令和2年度野田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 認 第7号 令和2年度野田市水道事業会計決算認定について
- 認 第8号 令和2年度野田市下水道事業会計決算認定について